



MAZDA CX-60



Be a driver.



03



BORN OUT OF A UNIQUE JAPANESE AESTHETIC

Photo (P03): 海外仕様車 Body Color: ロジウムホワイトプレミアムメタリック Photo (P03-04): XD-HYBRID Premium Modern Body Color: ロジウムホワイトプレミアムメタリック

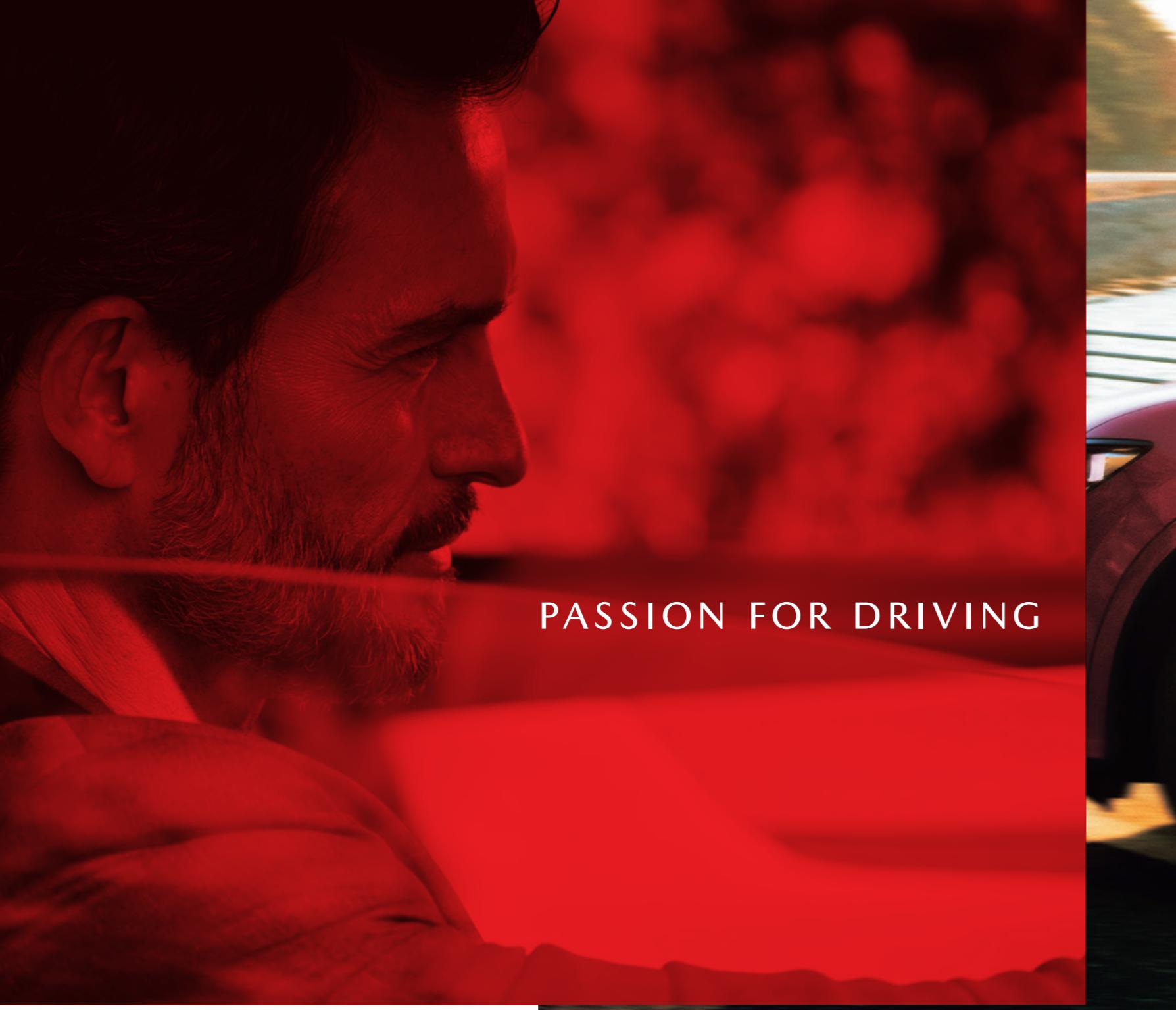
04





A WORK OF ART
THAT GOES BEYOND THE CANVAS





09



Photo:海外仕様車 Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック

10

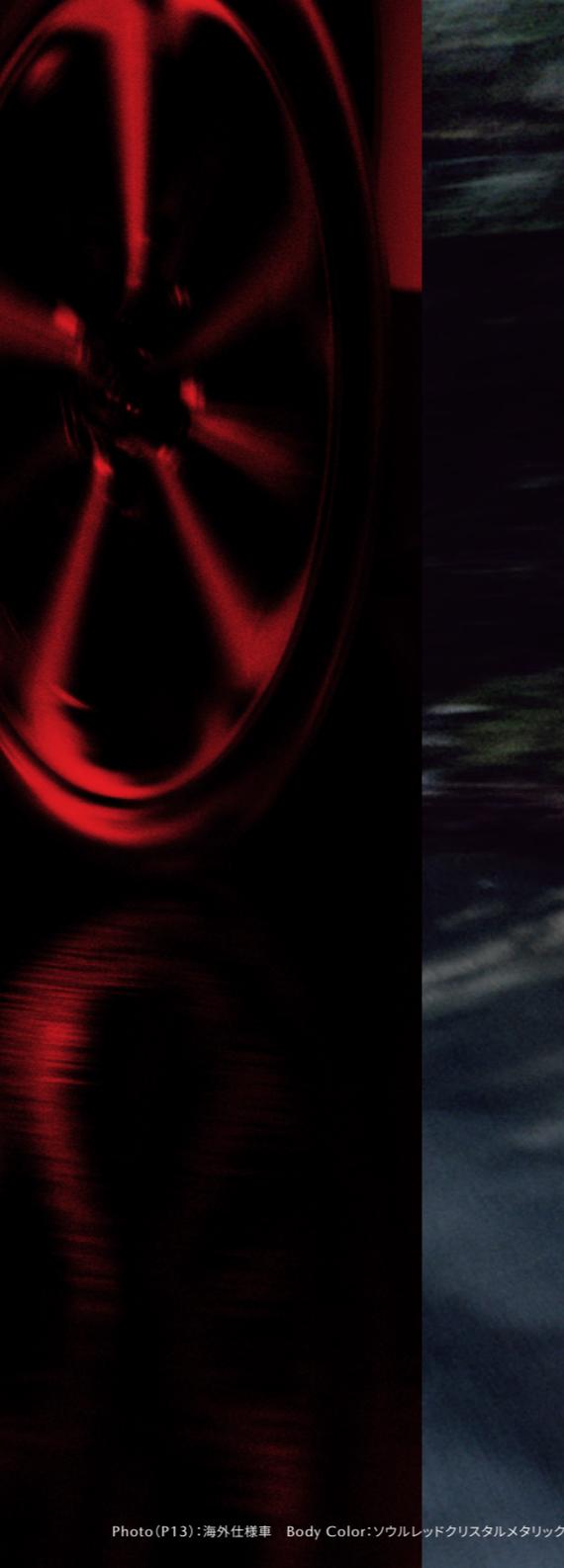
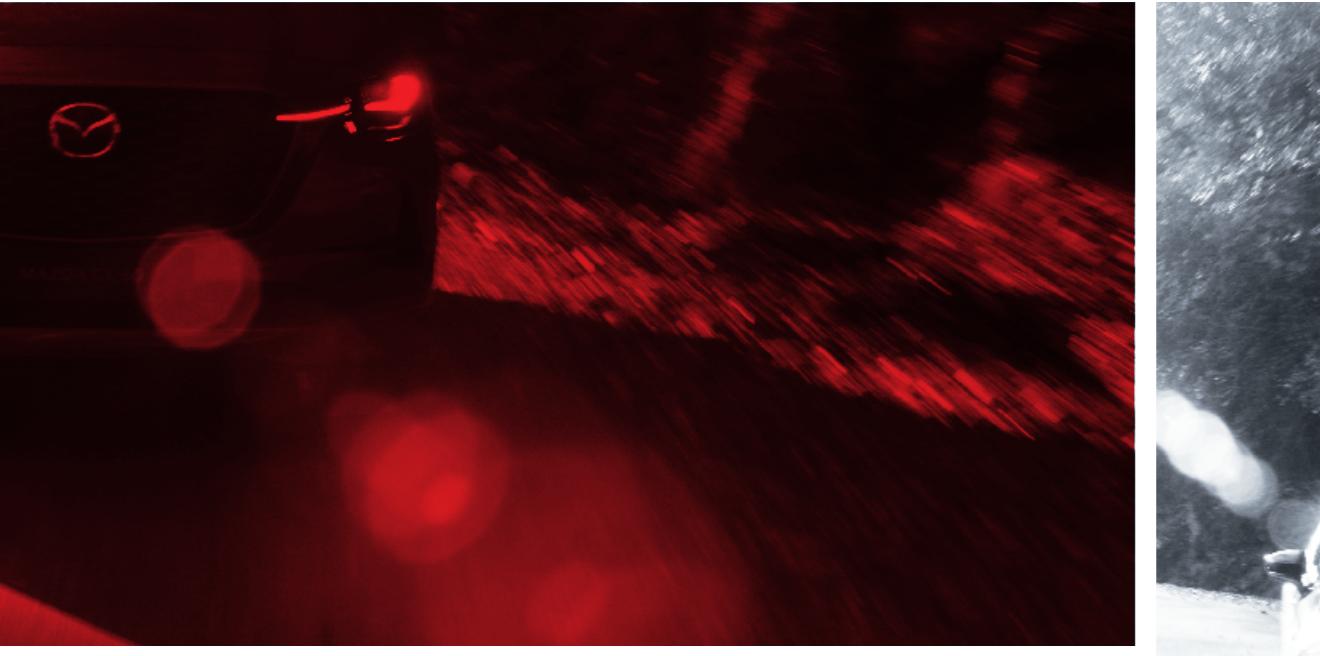


ENERGIZES AND
INSPIRES CONFIDENCE



Photo:海外仕様車 Body Color:ロジウムホワイトプレミアムメタリック

Photo:海外仕様車 Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック



Photo(P13):海外仕様車 Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック

Photo(P13-14):XD L Package 4WD Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック



LESS IS MORE

「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

DRIVING POSITION

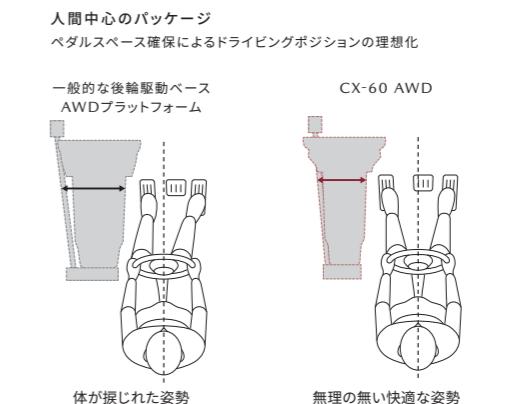


すべての「走る歓び」は、ドライバーの足元から始まる

まっすぐな姿勢でシートに座り、自然に足を伸ばした先にペダルがあること。これが、マツダが理想とする走りの基礎であり、クルマを意のままに操る楽しさの基本です。スカイアクティブテクノロジーの開発とともに、クルマの設計をまったくのゼロから見直して前輪を前方に移動させたのは、まっすぐに座れることを第一に考えているからこそ。そしてアクセルペダルに、人間の足の動きとペダルの軌跡がずれにくいオルガン式ペダルを採用しているのは、自然な姿勢で運転できることを追求しているからこそ。この想いによって、マツダはクルマの大小に関わらず、すべてのモデルで理想のペダルレイアウトを実現しています。正しくペダルを踏めること。マツダの「走る歓び」は、そこから生まれているのです。

理想的なドライビングポジションが提供する「走る歓び」

ひとりひとりの体格によって、適切なドライビングポジションは異なります。マツダは、正しいドライビングポジションは「人馬一体」を感じていただくための基本であると考え、自動ドライビングポジションガイドを開発しました。車内のカメラによって検出したドライバーの目の位置と、ドライバーによって入力された身長データから体格を推定することで、ドライビングポジションを自動的に調整します。自動調整された位置から、ガイダンスに沿って操作することで、ひとりひとりに合ったドライビングポジションに調整できます。さらに、クルマがドライバーの好みを記憶し、顔認識によって車両設定やオーディオ、空調など約200点を超える項目を自動調整／設定するドライバーパーソナライズのシステムも備えています。マツダはドライバーひとりひとりがクルマとの一体感を高めて、より安心／安全な運転ができる理想的なドライビングポジションを提供します。



自動ドライビングポジションガイド作動イメージ

「情報を整理すると生まれる、心の余裕。」

HUMAN MACHINE INTERFACE

乗る人の安心を支える、人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト
さまざまな装備や技術の進化によって“クルマでできること”が
増える一方で、運転中にドライバーが処理しなければならない
情報量も増えてしまします。そこでマツダは、ドライバーが多様な
情報を適切に扱いながらも、安心して安全に運転できる環境づくりに
注力しています。そのために人間中心の考え方に基づき、絶えず確認が
必要な情報 / クルマの状態を確認する情報 / 快適・利便性のための
情報の3種類に情報を整理。そのうえで、それぞれを3つの表示
デバイスに最適に配分したシンプルな情報レイアウトをつくり上げ
ました。ドライバーが心に余裕を持って、しっかりと運転に集中できる
コクピットであること。それが助手席や後席からもすっきりと前を見
通せる空間の起点となり、乗る人全員が安心してドライブを楽しめる
ことにつながると、マツダは考えています。





21

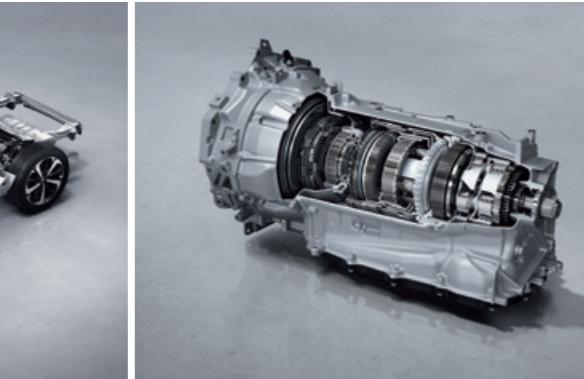
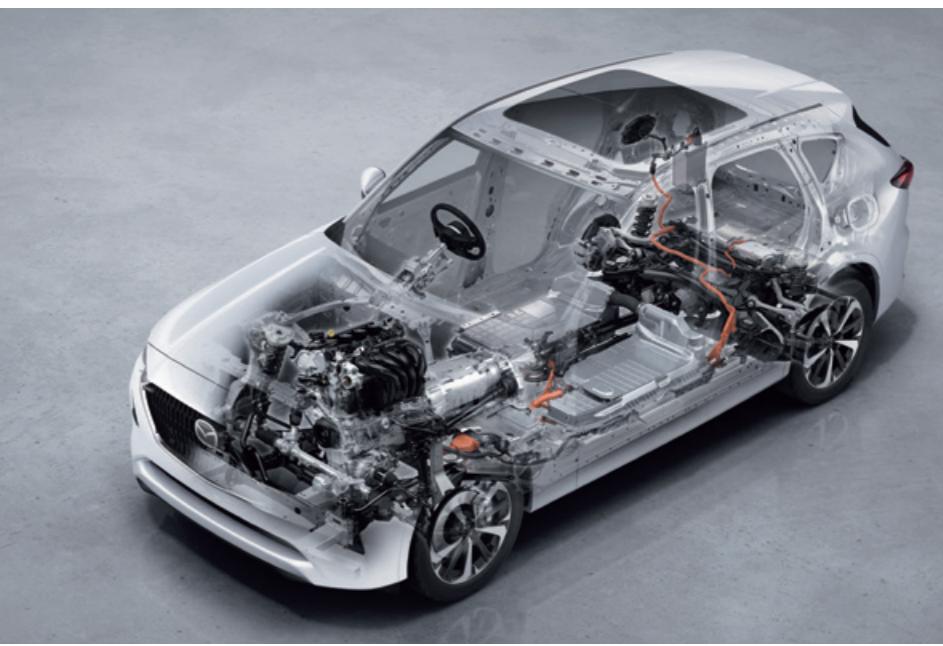
「大きなパワーを意のままに。」

SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE

人間中心の設計で磨かれた、人の意思に忠実な走り

「どんな道でも、心昂るドライビングエンターテイメント」。このコンセプトを具現化するためにCX-60は、人間の持つ身体拡張能力を最大限に引き出す設計を行いました。より大きな力を意のままに操り、G(加速度)をコントロールする楽しさを多くのシーンで感じ取れる、そんなクルマを目指しました。エンジン縦置きパワーユニットに対応した「SKYACTIVマルチソリューションスケーラブルアーキテクチャー」をベースとし、新開発の直列6気筒ディーゼルエンジン搭載に加えて、PHEVなど環境対応への電駆化を可能としました。PHEVの大容量バッテリーは床下配置にこだわり、重量物を徹底的に重心に近づけるレイアウトを採用し、妥協のない軽快な車両運動性能を実現しています。そしてマツダの人間中心の設計技術によってつくり上げた縦置きプラットフォームに、高出力パワートレインとトルコンレス8速ATを搭載。大きなパワーのクルマを日常のさまざまなシーンで思い通りに操る感覚は、縦置きプラットフォームならではのフィーリングを楽しめます。そのポテンシャルを操るために、マツダは人間中心の考え方をもとに、人間が持つ普遍的能力をさらに引き出せるようにクルマを進化させました。具体的には、人間が操作する筋力とクルマの各部の力が滑らかに繋がっていくようにしたこと。「走る、止まる、曲がる」の幅広い領域で、人と一体感のあるクルマの動きをつくり上げました。日常のさまざまなシーンで、ドライバーは運転に適したバランスが取りやすい姿勢を構えることができます。たとえより大きなGであっても、姿勢がぶれにくく思い通りの運転を楽しめます。

*画像はイメージです。



「さまざまな路面に出会っても、思いのままの楽しい走りを。」

KINEMATIC POSTURE CONTROL / i-ACTIV AWD

ハイスピードのコーナリングにおいても
地面に吸い付くように安定した旋回姿勢を実現

キネマティック・ポスチャーコントロール (KPC) は、日常域でスムーズに動く CX-60 のサスペンション構造を活かしながら、ハイスピードのコーナリングにおいても、より一体感があり、より安定した旋回姿勢を実現する、マツダならではの新技術です。CX-60 のリアサスペンションは、ブレーキをかけることで車体を引き下げるアンチリフト力が発生する構造になっています。KPC では、このサスペンションの特性を最大限に活かし、G が強めにかかるようなコーナリングの際にリアの内輪側をわずかに制動することで、ロールを軽減しながら車体を引き下げて姿勢をより安定させます。また後輪の左右の速度差から旋回状態をリアルタイムに検知し、これに応じてリニアに作動を強めて、適切な姿勢安定化の効果を発揮します。特にタイトコーナーや荒れた路面などで、その性能は顕著に現われます。これまで車体が大きく傾いていたようなシーンでも、KPC によってクルマが地面に吸い付くように安定します。これによって接地感が高まり、ドライバーはより安心してアクセルを踏み込めるようになります。さらにハイスピードのコーナリングシーンにおいても、KPC の効果によって車体の浮き上がりが軽減されるため、重心が高い SUVにおいてはドライバーだけでなく助手席に乗っている方にも安心感の高い乗り心地を提供します。

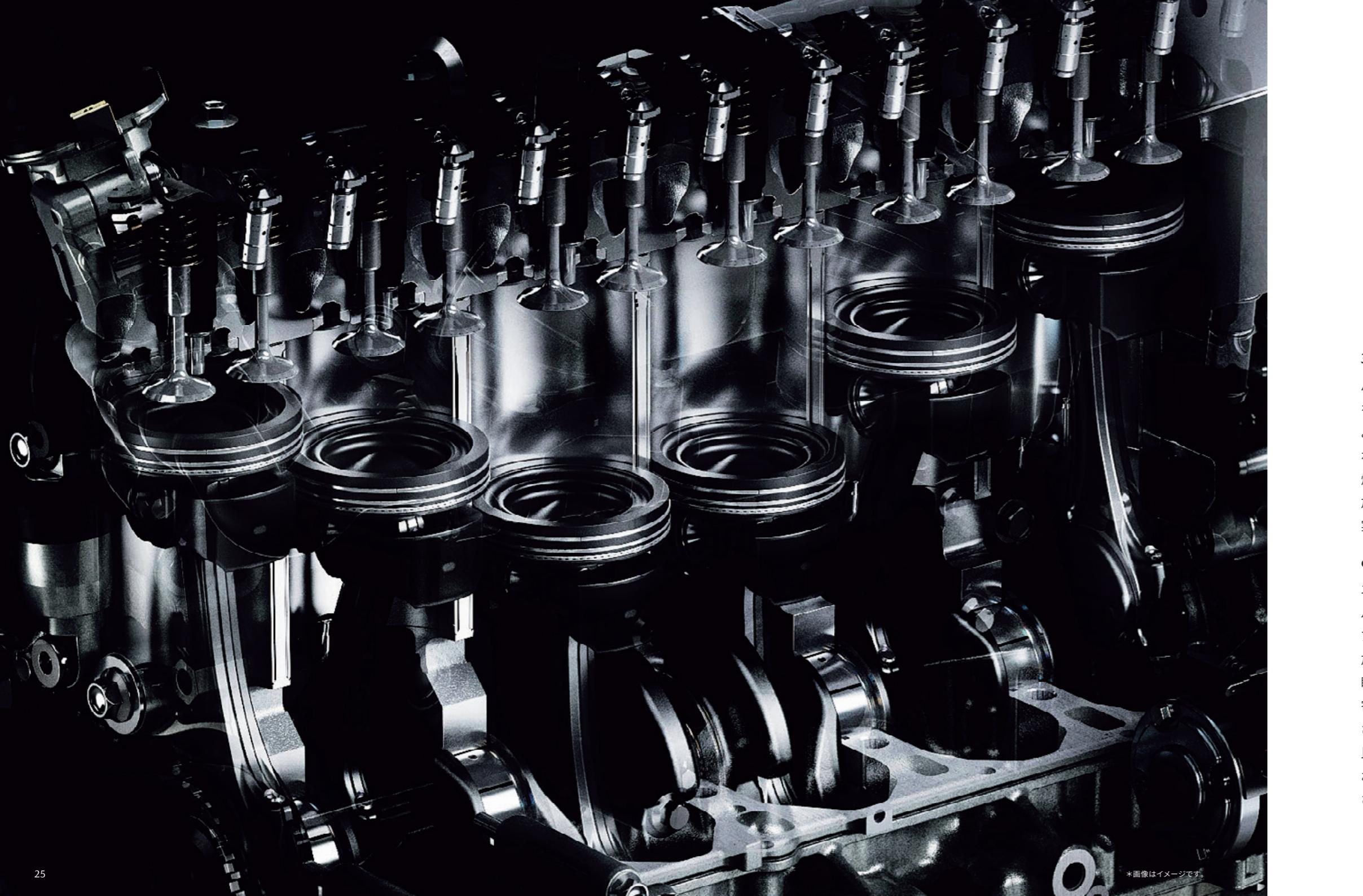
高い旋回性と安定性を両立する
マツダ初の後輪駆動ベース AWD*

マツダ初となる後輪駆動ベースの電子制御多板クラッチ式 AWD を採用。高いトラクション性能と理想的なハンドリング特性を併せ持つハイパフォーマンス AWD を目指しました。日常のさまざまなシーンにおいて頼れるより安心・より安全の走破性に加え、高速・高 G の領域に至るまでドライバーが意のままに操ることをサポートする自然な車両の挙動で、より高いレベルの「走る歓び」を提供します。CX-60 より採用した後輪駆動ベースの AWD コンセプトは、後輪駆動の特徴であるニュートラルな旋回性に加えて、AWD ならではの安定性をバランスさせ、より高次元な "人馬一体" 感を提供するフルタイム 4WD です。雪上など低μ路での力強いトラクションはもちろん、高速道路での直進安定性やワインディングにおける意のままのハンドリング性能についても、これまでの前輪駆動ベースの i-ACTIV AWD から大きく進化。優れたトラクション性能を備えたハイパフォーマンス AWD として、パワートレインの出力を余すことなく路面に伝達します。また電動化技術搭載車においては、AWD システムが回生協調ブレーキと連携して前後の回生配分を最適化。4 輪のタイヤからより多くの減速エネルギーを回収します。そして MAZDA INTELLIGENT DRIVE SELECT (Mi-DRIVE) のスポーツ、オフロード、トーニングの各モードでは、パワートレインやブレーキシステムと AWD の統合制御によって、さまざまな走行環境に対して 4 輪の駆動力配分を最適化。幅広い運転シーンにおいて、お客さまにより安心いただける力強い走りを提供します。

* 4WD車



Photo:海外仕様車 Body Color:ソウルレッドクリスタルメタリック



「エンジンにはできることが、まだまだある。」

SKYACTIV ENGINE

3.3L直列6気筒ディーゼルエンジン SKYACTIV-D

パワフルなエンジン出力性能でありながら優れた燃費性能を兼ね備えたユニットです。高い出力に加え、大排気量による余剰空気を燃焼改善に用いることで、俊敏な加速レスポンス、高回転・高出力時のNO_xエミッション低減、リーン燃焼域拡大による熱効率向上を同時に実現しています。加えてエンジン構造系を簡素にできることで、軽量化を実現し、ハンドリング性能の向上にも貢献しています。

e-SKYACTIV D 3.3 (48V マイルドハイブリッド)

エンジンと8速ATの間にモーターを配置して、減速エネルギーを効率的に回収し、加速時にモーターで駆動をアシストするマツダ独自のマイルドハイブリッドシステム。加速時のモーターによるサポートは、アクセルを踏み込んだ瞬間から感じていただける「人馬一体」の走りの進化にも寄与しています。ディーゼルエンジンと組み合わせ、燃費をさらに良くするという価値に加え、内燃機関では効率が比較的低い軽負荷領域（アイドリングから低速領域）において、モーターがサポートすることで環境性能も向上させています。

e-SKYACTIV PHEV (プラグインハイブリッド)

余裕を持って追越し加速ができる力強さと環境性能を兼ね備えたマツダ初の新ユニットです。2.5Lガソリンエンジンをベースに吸排気チューニングを行い、これにモーターとバッテリーを組み合わせました。モーターの特徴を活かした滑らかな加速フィールに加え、トルコンレス8速ATによるリズム感の良い変速フィールにより、ドライバーの気持ちの変化にも素早く応えます。日常の多くのシーンではモーターのみで走行することができ、バッテリー容量が一定以下になった場合やモータートルクを超える加速が求められた際には内燃機関を使用した走行も可能です。優れた経済性と環境性能に加え、非常に力強い出力とトルクによりお客様の期待に応える走りも堪能いただけます。

2.5L直列4気筒ガソリンエンジン SKYACTIV-G

エンジンの理想状態を追求した革新技術を採用し、軽快なパフォーマンスと優れた燃費性能を発揮する2.5L高効率直噴ガソリンエンジン。アクセルペダルを素早く踏み込んだときにドライバーがイメージする加速力を瞬時に発揮させることで、追い越しや発進時など、素早く加速したいシーンにおいても気持ちのいい走りを楽しめます。



e-SKYACTIV PHEV



e-SKYACTIV D 3.3



SKYACTIV-D 3.3

「ドライバーをいつでもそばで見守ります。」

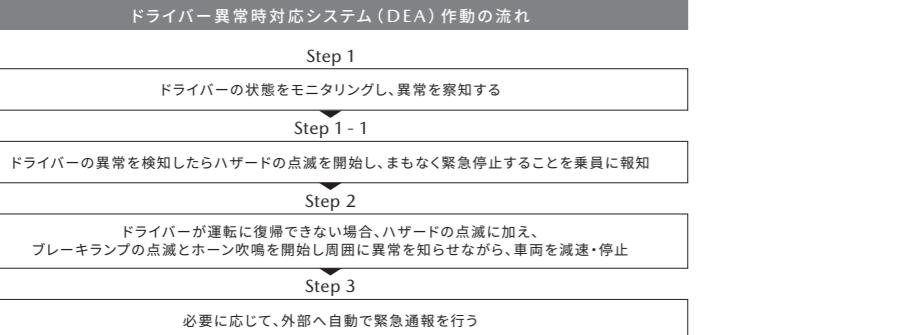
DRIVER EMERGENCY ASSIST / CONNECTED SERVICE

乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために

CX-60ではドライバーの発作・急病などの異常を検知し、事故の回避・事故の被害軽減を支援する、「ドライバー異常時対応システム（DEA）」を初採用。ドライバー・モニタリングと連動し、ドライバーの異常を検知すると音と表示による警告でドライバーに応答を促します。ドライバーが運転に復帰できない場合には、ハザード点滅、ブレーキランプ点滅とホーン吹鳴で車外に異常発生を報知しながら、高速道路／有料自動車専用道路において路肩に隣接する車線を時速60km以上で走行している場合、可能な限り路肩に寄せながら減速停止^{*1}、一般道では同一車線内で減速停止することにより、事故の回避・被害軽減を図るもので。停車後は、ドア解錠やヘルプネット自動接続による緊急通報^{*2}も行い、早期のドライバー救護・救命に寄与します。

*1 路肩に寄せながらの減速停止には、ナビゲーション用SDカードの挿入が必要になります。

*2 自動接続による救命要請（マツダエマージェンシーコール）を作動させるためには、コネクティッドサービスの契約が必要になります。



*DEA:Driver Emergency Assist

*緊急通報には別途コネクティッドサービスの契約が必要になります。

*DEAは、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の軽減を目的としています。作動には条件があり、また機能には限界がありますのでご了承ください。詳しくは店頭又はホームページをご確認ください。

*対象グレードは、別冊の〈Technical Information〉3ページをご確認ください。

人とクルマのつながりを広げる、コネクティッドサービス

コネクティッドサービスは、重大な事故や急病、故障等もしもの場面でも安心と安全を感じていただけるよう、24時間様々な場面でお客様をサポートします。また、スマートフォンアプリ「MyMazda（マイマツダ）」と連携してクルマと繋がることができ、お客様のカーライフがもっと便利になります。CX-60には、駐車中の車両異常感知により警備員が駆けつけるマツダマイカーケア（ALSOOK）やリモートエンジンスタート等の追加機能を用意。サブスクリプション方式にてお選びいただける「マツダコネクティッドサービスプラス」としました。マツダは一人ひとりのお客様に安心・安全・快適を軸に、愛着を持っていただけるコネクティッドサービスを提供し続けます。

*コネクティッドサービスはマツダ株式会社が提供するサービスです。

*サービスのご利用にあたっては、別途店頭ご契約手続きおよびサービス開始手続きが必要となります。

*コネクティッドサービス（一部機能除く）に関しては、ご購入車両の初度登録日より10年間無償でご利用いただけます。

*一部機能に関しては、サブスクリプション方式での提供となります。

*詳細は営業スタッフまでお問い合わせください。

*コネクティッドサービスの提供期間等については、別冊の〈Technical Information〉15ページをご確認ください。



Photo:海外仕様車